

衆議院総務委員会ニュース

平成27.5.19 第189回国会第14号

5月19日（火）、第14回の委員会が開かれました。

1 行政の基本的制度及び運営並びに恩給、地方自治及び地方税財政、情報通信及び電波、郵政事業並びに消防に関する件

・高市総務大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）日本放送協会経営委員会委員長	浜田 健一郎君
日本放送協会経営委員会委員（監査委員）	上田 良一君
日本放送協会会長	舩井 勝人君
日本放送協会副会長	堂元 光君
日本放送協会専務理事	福井 敬君
日本放送協会理事	井上 樹彦君

（質疑者及び主な質疑内容）

渡辺 周君（民主）

- ・特定失踪者問題調査会による北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」が可能な限り他の放送と混信しないよう周波数を変更すべきと考えるが、調整する考えはあるのか、調整するならばいつになるのか、大臣の見解を伺いたい。
- ・拉致問題解決に向けオールジャパンで取り組むに当たっては、大臣が指導力を発揮して、総務省及びNHKを牽引していくべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

奥野 総一郎君（民主）

- ・NHK会長のハイヤーの私的利用をめぐる経理処理事案において、ハイヤー利用は、会長の認識と異なり、業務に関連する行為であると整理されたことについて、会長の見解を伺いたい。
- ・平成26年5月に放送されたNHKクローズアップ現代のいわゆるやらせ報道問題に対する総務省の厳重注意を直ちに受け取らなかった理由について、会長の見解を伺いたい。

高井 崇志君（維新）

- ・NHK予算の国会承認が全会一致にならなかった結果の責任について経営委員会委員長及び会長の見解を伺いたい。

- ・NHK会長の職務執行に対する経営委員会の監督は十分であるのか、大臣の見解を伺いたい。

田村 貴昭君（共産）

- ・NHKクローズアップ現代のいわゆるやらせ報道問題に対する総務省の厳重注意について、番組のどの部分が放送法第4条及び第5条に抵触したと考えているのか、総務省に確認したい。
- ・常勤の地方公務員と同様の業務を行っていた非常勤の地方公務員が東日本大震災により死亡した場合に、特例公務災害が適用されない理由を総務省に確認したい。

吉川 元君（社民）

- ・NHK会長のハイヤーの私的利用をめぐる経理処理事案に関しての4月28日の経営委員会における「何が問題なのか」との発言について、現在の見解を会長に伺いたい。
- ・NHKクローズアップ現代のいわゆるやらせ報道問題について、現在理事に就任している当時の大阪局長に対して懲戒処分が行われなかった理由を会長に伺いたい。

2 株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構法案（内閣提出第27号）

・高市総務大臣から提案理由の説明を聴取しました。